



学校便り 太田っ子

令和4年2月28日

- めざす子ども像
- ㊦ もいやりのある子
- ㊦ もいっさり勉強する子
- ㊦ くましく生きる子

卒業式、近づく

今年度の卒業式は3月18日（金）に、卒業生、保護者（2名まで）、教職員のみでの参加で行うこととなります。昨年、一昨年に引き続き在校生が出席できません。卒業式とはどんなものなのか、6年生はどんな動きをするのか、見て学習することができません。来賓の方々も臨席願えません。卒業生たちの成長した姿を見てもらえません。残念です。

また、例年3月上旬に行われていた「6年生をおくる会」も開催する予定で進めていきましたが、なかなか新型コロナウイルスの第6波がおさまりませんので、残念ながら中止という判断をしました。

ただ、できる範囲で卒業生へおめでとうの気持ちと感謝の気持ちを伝えられるようにと相談しています。1年生から5年生みんなで、心を込めて6年生をおくり出したいと思っています。

今年の6年生たちは、コロナ禍での様々な制限の中でしたが、自分たちのできることに挑戦し、太田小学校をリードしてくれた頼りがいのある子たちばかりです。あとわずかですが、小学校の思い出をたくさん作って卒業してほしいと願っています。

外出しにくいこの時期

第6波真っ最中で、不要不急の外出はなかなかしにくい状況です。しかし何かで発散させないと、気持ちが晴れません。そんなとき子どもたちはどんな風にお家時間を過ごしているのでしょうか。テレビを見たり、ゲームをしたり、読書をしたり……。それぞれのご家庭で工夫されていることと思います。なかなかいい過ごし方が見つからない中、ゲームの時間が増えていることはありませんか。ゲームといってもいろいろありますが、今は、ネットを介して友達が集まって通信しながら行えるゲームもあり、子どもたちにとっては仮想ではありますが友達とも会えて、話せて、遊べる楽しいものになっています。ついつい時間が長くなっちゃいます。ご家庭の皆さんも、外で友達と遊べないのだからいつもより長めにやらせてあげようという気持ちにもなります。そこはご家庭で話し合いながら決めていただきますようお願いいたします。



時間だけではなく、そのゲームの種類というか中身についても、注意してあげてください。中にはお金が必要になってきたり、年齢制限を設けていたりするものもあります。

ゲームに限らず、ソーシャルネットワークサービス（SNS）で友達だけでなく、知らない人とも話ができます。いい人になりすまして、子どもたちに近づいてくるものもあるなど、危険なニュースも聞こえてきています。また、ネットというのは一度拡散してしまうと、取り返しがつかないことにもなりますので、ゲーム機やスマートフォンで子どもたちがどんな SNS をしているのか、どんなゲームをしているのか、どんなことを書きこんだり、誰と交流したりしているのかなど、今一度確認してほしいと思います。

なお本校では、和歌山市少年センターの先生に情報モラルの授業を4年生と6年生でもらいました。

おすすめの過ごし方としては、家族が集まってワイワイいながら遊べるボードゲームやトランプ、かるた（百人一首なんかとってもおすすめ）。それからけん玉やコマ回し、お手玉など少し体を動かしてできる昔の遊びなどもいいかもしれませんね。



